



第2回 横浜南西地区 緩和ケアネットワーク研究会

日程 2017年9月21日(木) 19:00~20:30
場所 横浜医療センター附属横浜看護学校 4階 視聴覚室
横浜市戸塚区原宿三丁目60番2号 TEL:045-851-2621

明日
から
使える!!

テーマ

『在宅における症状コントロールのこつ』
～注射剤を上手く使いこなそう!～

ープログラムー

【開会の辞】 横浜医療センター 病院長 平原 史樹 先生

【講演1】 19:00~19:20 「オピオイド誘発性便秘症に対する副作用対策」
～スインプロイク錠について～

塩野義製薬 製品戦略部 吉田 英司

【講演2】 19:20~20:30

座長：横浜医療センター 緩和ケア内科 部長 小川 賢一 先生

(演題①) 『使ってみようPCAポンプ!』

～QOLの向上を目指そう～

医療法人 横浜柏堤会 戸塚共立訪問看護ステーション

訪問看護認定看護師 飯島 美佳 先生

(演題②) 『在宅療養における持続皮下注射の有効性について』

みよの台グループ 在宅推進部 部長 高嶋 恒男 先生

(演題③) 『病態に合わせたオピオイド製剤の選択』

～持続注射が必要な症例とは～

横浜医療センター 緩和ケア内科

部長 小川 賢一 先生

【横浜南西地区緩和ケアネットワークについて】

がん患者がどこにいても切れ目なく質の高い緩和ケアを受けられ、安心して療養できる環境を整備していくためには、地域の病院と自宅医療を提供する医療機関との連携を緊密にすることがとても重要だと思っております。そこで今回、戸塚区及び、その近隣地域の医療機関による緩和ケアネットワークの構築を計画しました。当院緩和ケア支援センターが事務局となり患者対応の相談や研究会の企画を行うことから始めて、お互いに顔の見える関係性を構築し、徐々に信頼関係を深めていくことによってこの地域全体のがん診療レベルの向上に貢献できれば良いと思っております。

緩和ケア支援センター長 小川賢一

* 軽食をご用意しておりますが、ご所属の内規に準じてご対応をお願い申し上げます。

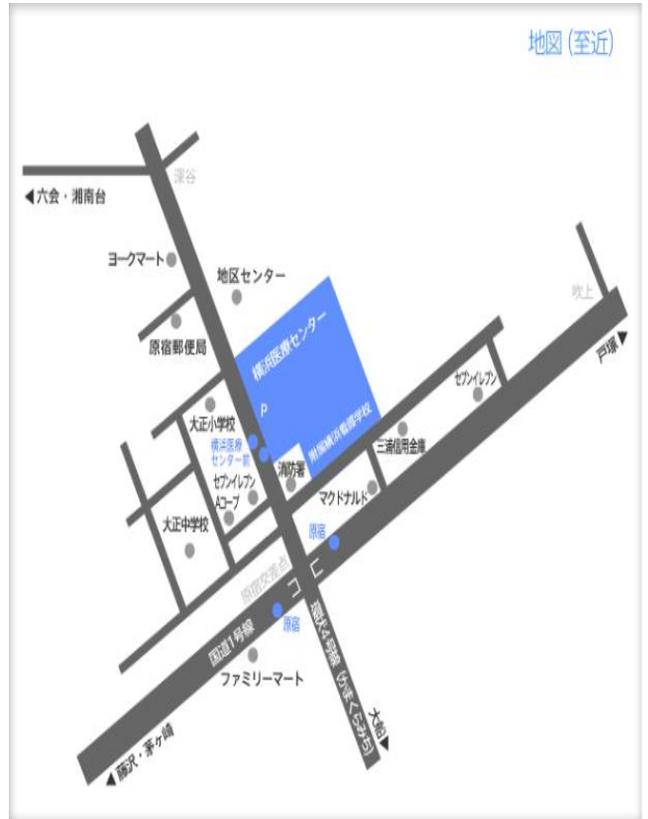
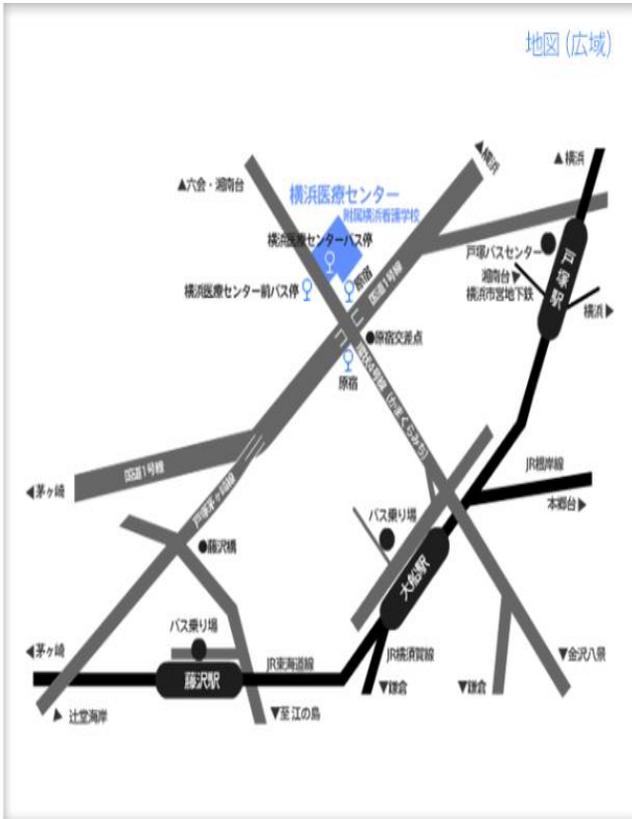
* 日本医師会生涯教育制度の単位(CC【12】地域医療 【80】在宅医療 【81】終末期のケア)の取得が可能です。

お問い合わせ：横浜医療センター 緩和ケア支援センター 日塔裕子
電話(代):045(851)2621 内線:8540 Email:nittou-hiroko@yokohamamc.jp

塩野義製薬株式会社 秋山 浩一
電話:045(488)4721

共催：横浜医療センター / 戸塚区医師会 / 塩野義製薬株式会社

【交通のご案内】



【交通のご案内（電車・バス）】

■横浜方面から

JR東海道線戸塚駅、横浜市営地下鉄戸塚駅 が最寄り駅です。

戸塚駅西口の戸塚バスセンター

戸50「ドリームハイツ行」戸52「俣野公園・横浜薬大前行」「横浜医療センター前」で下車
または

戸55「横浜医療センター経由 俣野公園・横浜薬大前行」「横浜医療センター」で下車して下さい。

※ 病院敷地内のバス停は「横浜医療センター」ですが、系統により 停車しない場合がございます
ので、時刻表を確認下さい。

■小田原方面から

JR東海道線大船駅が最寄り駅です。

さらに大船駅西口のバス停より、船24「俣野公園・横浜薬大前行」

船22「俣野公園・横浜薬大前経由 立場ターミナル行」

「横浜医療センター前」で下車して下さい。

この他に、横浜駅方面からは横浜市営地下鉄、JR根岸線を利用する事も出来ます。

またJR藤沢駅からのバスもあります。